

(別添4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和 2年11月10日記載)

この度は、阿智村多機能型事業所夢のつばさの第三者評価をしていただきありがとうございました。コロナ禍で、第三者評価の訪問等ができるのか心配されましたが、最後まで予定通りに進められたことに深く感謝申し上げます。

結果の総評に記していただいたように、夢のつばさは利用者を尊重した支援、そして地域の方々と連携して施設を運営しているということに改めて気付いたことがよかったことだと思います。

改善の必要がある点としては、理念や運営方針の実現に向け職員体制や人材育成、また実施する福祉サービスの内容を分析し、中・長期的にわたって計画的に進めることをご指摘いただきました。また、福祉サービスの標準的実施方法の文書化という、当たり前のことを全職員が当たり前にできるようにという基本的なところを教えていただきました。毎日の業務が山積する中で、客観的に自らの仕事を見返すことができませんでしたが、今回の機会をいただいて、利用者さんへの伝え方はわかりやすかったか、同じように職員にもわかりやすく伝えられているかを見直す良い機会になりました。

訪問していただいた日から、さっそく改善に取り組めたことは訪問調査員の皆様に具体的に教えていただいたおかげです。今後は評価を法人の理事会はもとより、家族会、職員全員で共有し、改善する点は改善し、さらに良い所を伸ばしていけるような施設にしていきたいと思います。

ありがとうございました。

- * 公表の同意をした場合は、評価機関に、電磁的に作成し電磁的に保存した媒体及び当該媒体を出力した書面（署名及び押印をすること。）を提出すること。
- * 評価機関は、福祉サービス事業者から提出のあった当該書面を県へ提出すること。

阿智村多機能型事業所 夢のつばさ
所長 下原 勤